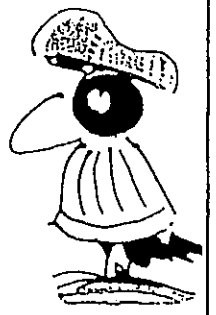


可部カラスの会

創刊準備号
98.3.5

事務局 TEL: 096-811-0101
 広島市安佐北区山崎二丁目1-3 株式会社 AOXON B-14-0101
 E-mail: aoxon@axon-b14-0101.com



『可部カラスの会』 連日のマスコミ登場

2. 12 中国新聞 写真展記事

2. 17 中国新聞 天風録

2. 21 中国新聞 まちづくり劇

2. 28 ホームTV 水援隊

今度はテレビ宣言出演だよ～

「柏村武昭のテレビ宣言」に出演
カラスの会メンバーによる可部のまちご案内

壇上に、農民や市幹部にふんじた市民が並ぶ。「区長さん、可部の大文字を育てる方法はないもんかのう」。広島弁丸出しのセリフに、会場が沸く。十六日、広島市役所講堂であった職員研修で、安佐北区可部地区のまちづくりグループ「可部カラスの会」の十八人が、区役所とともに進めるまちづくりの様子を演じてみせた。

市は、新年度からの原爆資料館の財団委託計画を打ち出した。広島平和文化センター、市国際交

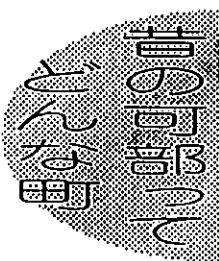
市民参加の醸成



行政と進めるまちづくりの劇を演じる、「可部カラスの会」のメンバー

広島市新年度予算案を見る

広島市安佐北区可部地区の住民でつくる「まちづくり市民グループ可部カラスの会」(安佐大造代表)と可部町土会は、昭和三十一年代までに地域で撮影された写真を整理している。五月に写真展を開くほか、写真を収めたデータベースも整備する。



住民グループなど

昭和30年代までの写真募集

写真は、懐かしい町並みや、区役所などに並べる。会員が持ち寄りなどを振り廻り、町提供が可能な限り取り寄せ、撮影当時の魅力を見せたい。町役所の状況を添え、現在、可部地区で大文字まつりがの写真をの比較も計画している。五月三十日、三十一の両日、ある五月三十日、三十一の両日、A3判にコピーしたパネルを、また、郷土研究などに役立つ。

展示し紹介 保存資料に

てをため、持ち主の許可を得てデジタルカメラで写真を複製、データベース化して保存する。メンバーの一人の新沢洋平さん(会名は「地域の過去や未来を考える資料にしたい」と願っている。問い合わせは0962(810)1003(新沢さん)。

天風録

広島市安佐北区に「可部カラスの会」というユニークな名のまちづくり市民グループがある。もともと可部カラスというのは、商才にたけ、口達者な可部人気質をカラスに例えたものである。▲どつらかと言えはマイナスイメージだったものを、「賢い鳥」「グループ行動する鳥」とのプラスイメージへ逆転させて、会のキャラクターにした。代表の友広大造さんは、マンホールのふたを造る会社の五十三歳の専務さん。会員は三十代から六十代までの男女約八十人。一昨年、安佐

北区役所が始めたワークショップ「みんなであらう可部のまち」の参加者の間から発足した▲「まちづくりは役所がやるもんだ」と思っていたのに「住民がやるんだ」と言われて戸惑った。可部の町や根の谷川を探検したり、話し合ったりしているうちに「おもしろくなり、はまってきた」と友広さん▲ワークショップ初体験を、友広さんの脚色で劇「こがー」にして、エー町をつくるんよー」にして発表した。古い町屋や路地にいろんな発見があった。「網の目のような水路は町の宝だ」「すぐ興行きのある一軒屋。趣がある」といった声が上がった▲毎月二回、夜の七時から三、四時間、区役所の会議室で会合を持つ。根の谷川清掃キャンペーンや、水質調査を展開した。公園のトイレに子供たちの「絵タイル」をはめこむ発想も生かした▲「行政の情報がどうも後手後手になる。計画から参加したいの間に合わない」友広さんが活動の中で感じたことだ。住民とともに歩み、成長する自治体行政であってほしい。

北区役所が始めたワークショップ「みんなであらう可部のまち」の参加者の間から発足した▲「まちづくりは役所がやるもんだ」と思っていたのに「住民がやるんだ」と言われて戸惑った。可部の町や根の谷川を探検したり、話し合ったりしているうちに「おもしろくなり、はまってきた」と友広さん▲ワークショップ初体験を、友広さんの脚色で劇「こがー」にして、エー町をつくるんよー」にして発表した。古い町屋や路地にいろんな発見があった。「網の目のような水路は町の宝だ」「すぐ興行きのある一軒屋。趣がある」といった声が上がった▲毎月二回、夜の七時から三、四時間、区役所の会議室で会合を持つ。根の谷川清掃キャンペーンや、水質調査を展開した。公園のトイレに子供たちの「絵タイル」をはめこむ発想も生かした▲「行政の情報がどうも後手後手後手になる。計画から参加したいの間に合わない」友広さんが活動の中で感じたことだ。住民とともに歩み、成長する自治体行政であってほしい。

- ・「可部カラスの会」のまちづくりの劇は、大変わかりやすく活動の内容を表現していた。いかに「まち」を愛しているのかも、表現されていた。
- ・私自身可部に住んでいながら、可部のことをほとんど知っておらず、反省しました。
- ・「可部カラスの会」のみなさんは、とても生き生きとされ素敵でした。
- ・「可部カラスの会」なかなかいいですね。自分の住んでいるまち、地域の道路、河川等の地形や風景が役所・行政の勝手な開発・故意により作り変えられることは、納得の行かないことです。それを自分たちの意志により、どうするか考えられるといいですね。
- ・方言を使うと親しみがわいていい。特に劇などはよいと思う。
- ・劇トスライドの工夫、すごくわかりやすく内容もわかった。勇気をいただいた感じ。
- ・今まで「まちづくり」という意味がよく理解できていなかったのだが、劇を見て、「まちづくり」とはこうやるんだというのが、よく分かった。市民の人々の情熱に感動した。

まちづくりボランティア推進室主催の市職員の研修に、「可部カラスの会まちづくり劇」が研修材料として参加、終了後のアンケートには、たくさんのおほめの言葉をいただきました。

『可部カラスの会』
今後の課題について

2月17日定例会検討結果

可部カラスの会の活動については、今まで区の事業として、推進をいただいておりますが、平成10年度については、区の事業は完了し、今まで区役所において対応いただいていたものを、会独自で進めていかなければなりません。早急にこの対応について協議検討を進めます

I, 区役所において対応いただいていたもの

- ①会合場所の提供、②各種コピー、③各種発送、④各種一般・各種消耗品・行政団体等連絡・パブリシター

I, 検討のポイント

- ・活動の質（内容）をどうするか・活動の費用をどうするか・誰が対応するか・会則をどうするか

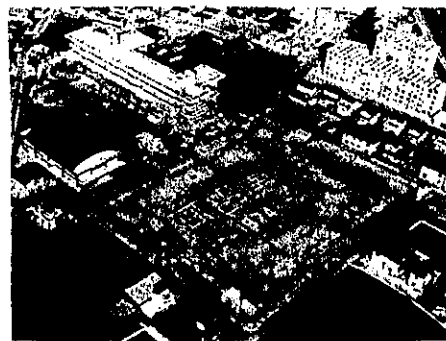
III, 検討内容

- ①会合の場所をどうするか→→→→◎公民館へ依頼（代表）
- ②コピーをどうするか→→→→◎友鉄ランド（またまたすみません）
- ③発送をどうするか
 - ・今までは定例会資料は全部送付、各種イベント等は個別→→内容を変えるか、変えるとすればどうするか
 - ◎会報形式にし（A4-2枚程度に）、内容も少なくする努力を→→検討開始
 - ◎出来るだけ、分担し、手交する
- ④会費をどうするか→→→→◎自由会費制を検討（上限設置、非公開）
- ⑤会則をどうするか→→→→◎あまり詳細にしない→→新澤さん検討

なつかしい可部の写真が、集まっています。

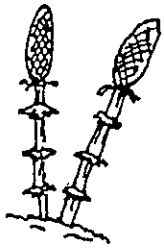
少しずつですが、写真が集まって来ています。お知り合い等へのお声かけをお願いします。また、パネル作業の方も平行して進めています。友鉄ランド2Fをお借りし、作業を進めていますので、お時間のある方は手伝いにきてやってください。作業日は代表へお問い合わせを遅くなりましたが、写真公募のパンフを同封しております。分担して、区内で1万枚を配布しています。

ふるめ屋酒造



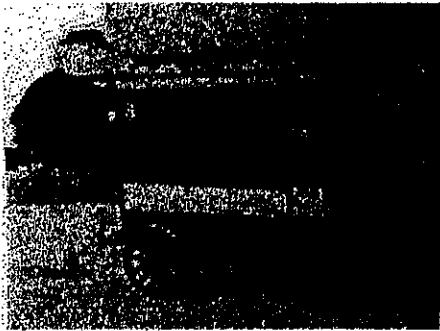
◎事務局より

4月からの試みとして、会報形式でまとめてみました。結構難しく、時間もかかり、事務局だけではちょっと無理かなあと考えています。パソコン処理なら簡単なのかもしれませんが、これをたたき台に、ご意見をいただきながら本番に備えて行ければと思っています。

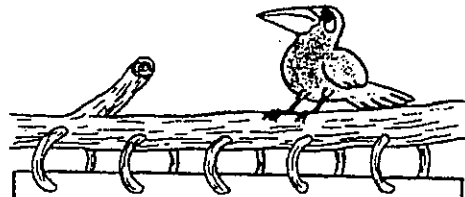


なつかしい可部の写真 ぞくぞく集まっています

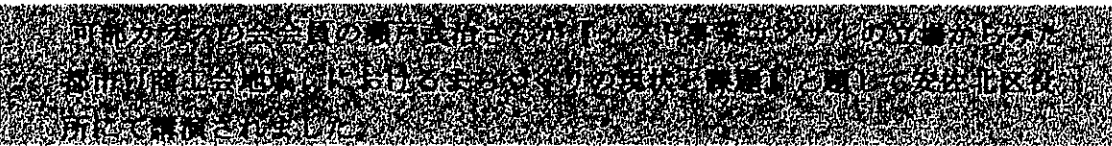
ただいま 400 枚、可部の歴史を語る貴重な写真がたくさん集まっています。私たち可部カラスはこれらの写真を大事にしようと、パソコンを使って保管作業、パネルづくり等しています。毎日曜日の午前中、友鉄ランドにて作業しておりますので、お時間の許せる方いっしょにやりましょう



横川町と可部間を走ったわが国
最初のバス



商 工 会 T E L	新 澤 T E L	加 納 T E L	三 木 T E L	友 広 T E L	問 い 合 わ せ 先	ま だ ま だ 募 集 中 ！	お 知 り 合 い の 方 等	声 か け お 願 い し ま す 。
8 1 4 3 1 6 9	8 1 5 1 8 3 3	8 1 4 7 8 7 8	8 1 4 2 6 6 8	8 1 4 6 7 2 8				



瀬戸氏は、「商工会は、その地域の商業や工業の発展のために助言・指導するのみでなく「社会一般の福祉の増進に資する」ことをも視野に入れた街おこしなど、まちづくり事業にも積極的に取り組むべきである」と商工会とまちづくりの関係について他都市の事例を交えながら講演された。

瀬戸氏の言葉に、可部商工会と連携しながらまちづくり活動を行っていく必要性を強く感じた。「可部のまち写真展」は可部商工会との共催でもあり、写真の情報を交換するなど、この写真展をきっかけに今まで以上に交流が深まればと思う。

私たちの暮らすまち、だれもが住みやすい、いきいきとしたまちを望んでいるのだから、

参加者より

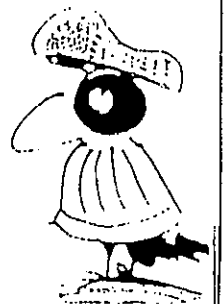


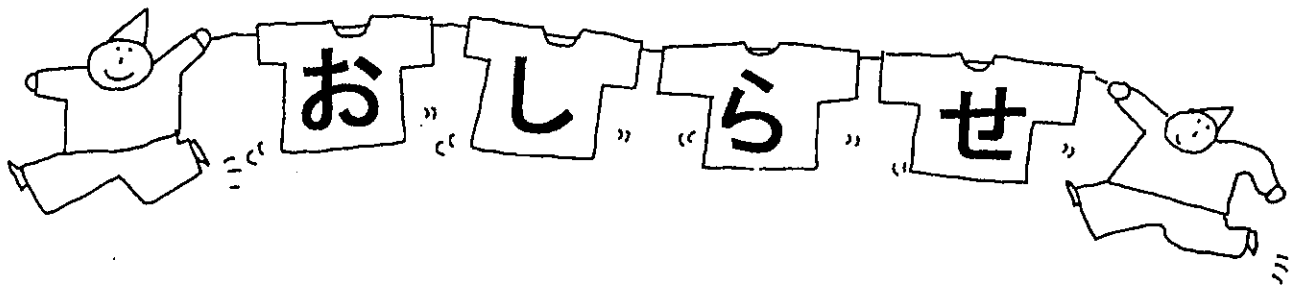
可部カラスの会

創刊準備
第2号

98、3、28

事務局 寺本 安佐北区龜山南2町め1-3
TEL 814-0162
momijil@hiroshimaisp
ntt.co.jp (田中)





★ 3月13日 「柏村武昭のテレビ宣言」に出演！！
のぼりとプラカードをもって可部のまちごあんな〜い

★ ホームページ いよいよ 登場！！
3月30日（予定） アドレスは次回にお知らせいたします。

★ 来月より会合の場所が変わります。
・可部公民館になりますので間違わないようにね！！
・4月→→→ 8日（役員会）、22日（定例会）
5月→→→13日（役員会）、27日（定例会）

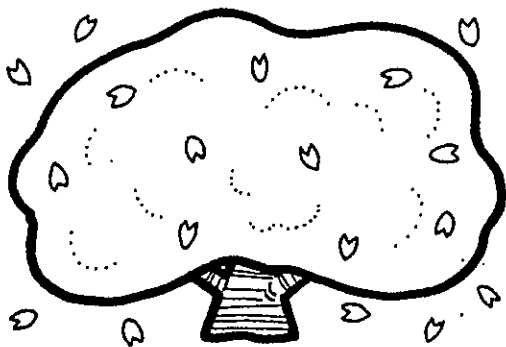
★ お花見をします。
・時 →→→4月5日
・場所、費用→→→???です。

当日の午前中、友鉄ランドにて写真展の準備作業をしますので
その場で決定しようと考えています。

参加したい人はお気軽に連絡してください。

TEL 815-1111（友鉄ランド）

大造く



可部カラスの会

高松城跡、大文字祭りの案内板ができました
 高松山の登山口に縦一間、横二間の案内板が
 広島可部ライオンズクラブによって立てられま
 した。その文を可部カラスの会の新沢さんと三
 木さんが下記資料等を参考に作成されました。
 一人でも多くの人に読んで頂きたいものです。
 参考 可部町史 広島県文化財解説目録 毛利
 元就伝(小都勇二) 芸州横川合戦(吉川
 光) 可部の町かど(下野岩太) 最新歴
 史年表(岩城隆利)等



ホームページを開設しました

このアドレスナンバーをどんどん開いてみて下さい。

<http://www3.hiroshima.isp.ntt.co.jp/momijil/>

なつかしい可部の写真展 の日時、場所が決定しました

会場：可部学区集会所 (折目 NTT前)

日時：5月30日(土) 31日(日)

なつかしい可部の写真展は高松山のオオナマエ祭りと併せて行います。ですから可部学区集会所は勿論のこと集会所から祇園神社(こどもずもうのある)までの路上にもずっと展示するつもりです。多くの人に足を止めて見て頂きたいと思いますので皆様もいろいろな人に今から声をかけておいて下さい。お願いします。

可部カラスのキャラクターは大ちゃんに決まりました。

次回はこのカラスの合羽に大の字が入ると思います。大文字の大から付けました。今まで以上に可愛がって下さい。



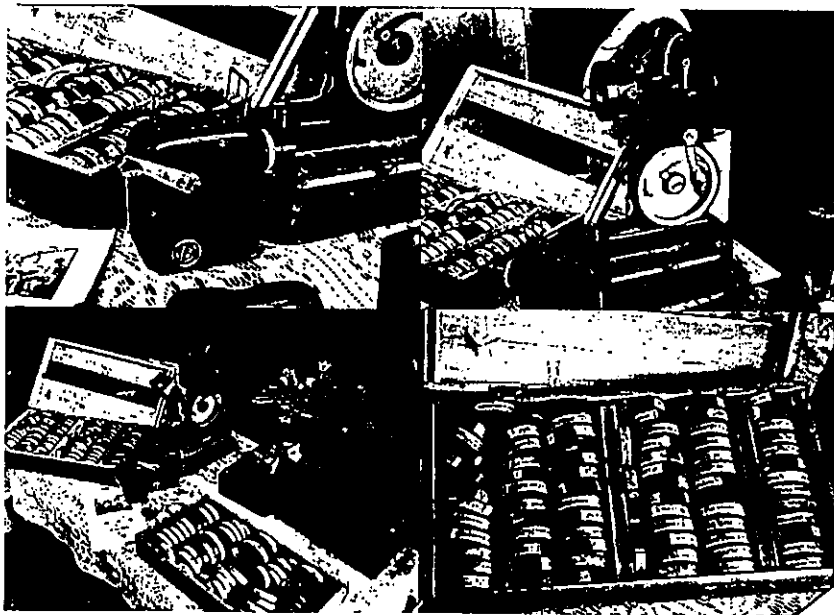
なつかしい可部の写真の一枚が中国新聞に載りました。4月18日(土) 可部の船入堀写真にくっきり という見出しで紹介されたこの写真は私達 可部カラスの会で募集した写真です。今回は可部カラスの名前は載りませんでしたが5月末の写真展の紹介には可部カラスの会の名前も載せてくださるそうです。

庁内広報に可部カラスが載りました。

元気印の回覧板 という庁内広報(年4回)の春号 ひろしま しんねんど に 市民参加のまちづくりを考える の中で新しいまちづくりの形ワークショップ方式として発足した安佐北区の可部カラスの会 の色々な活動(根の谷川のクリーンキャンペーン、明神公園の絵タイルのトイレ等)のこと、それに先月は可部カラスの会の皆さんによる私たち職員を対象にしたボランティア研修で皆さんが活動の中で感じた疑問やまどいを本音で楽しく分かりやすい劇で紹介されました。そして、可部のまちマップの作成や楽しみながら強制しないで長く続けるをモットーに着実に育っている例といえるでしょう。と結んであります。

5月の定例会

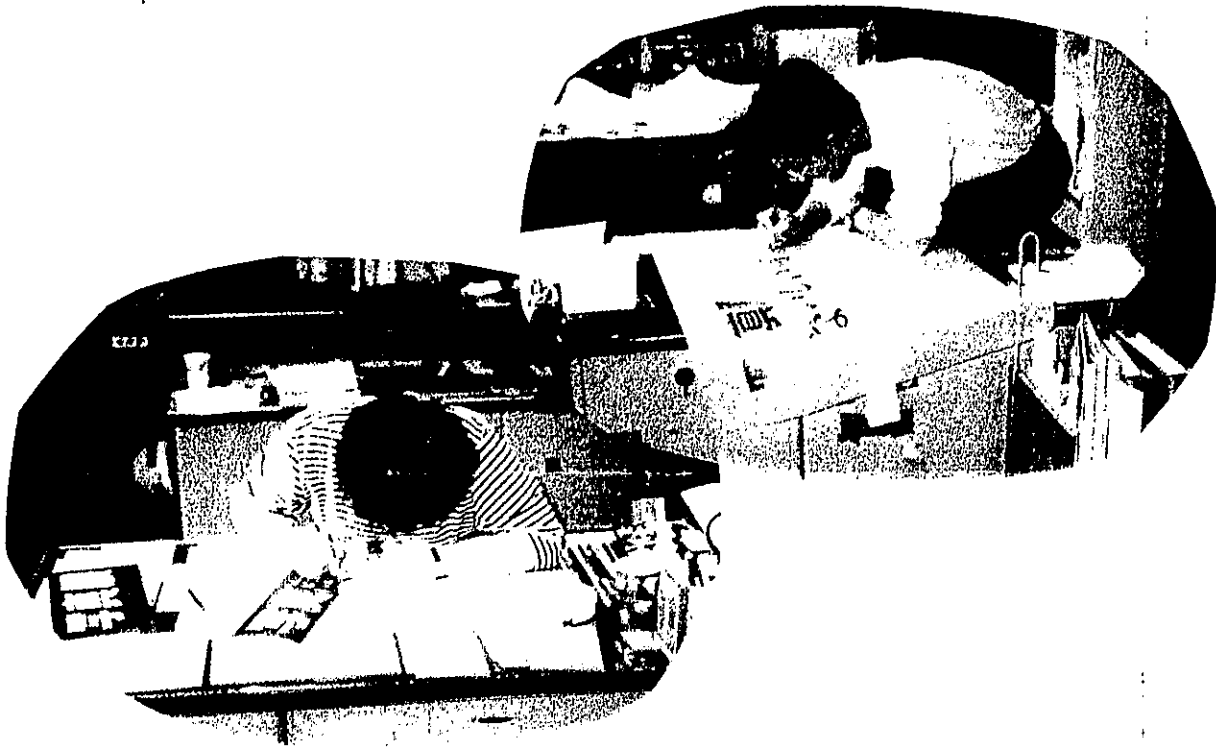
定例会は毎月、第2 第4の水曜日です。 13日 27日
場所は今後ずっと可部公民館です。



ふし いさんしょぞうのえいしゃぎ

カラスの会がNHK「おこのみワイドひろしま」に活動放映!

カラスの会が3月初旬より「懐かしい写真」募集を続けておりますが、折目近くの藤井さんのところに、大正後期頃の「活動写真」があるとの情報を三木さんに聞き早速専門家の新澤さんが訪問し、興奮して夜も眠れずこの情報をNHKに連絡したところ、ちょうどNHKの特集で20世紀の映像というテーマで昔の広島町の並みを探しているというタイミングの良さもあり、NHKもこれを取り上げ5月11日18:00~18:30まで放映されカラスの会のメンバーの新澤さんが長時間にわたりカラスの会の紹介をされました。これにより一層「可部カラスの会」の知名度と活動内容の理解が得られると同時に、今回行われる写真展のコミーシャルの効果が大きく住民の方からの問い合わせが多数区役所に来ております。



展示用写真350枚選考

写真展用の写真を収集しており、トータル約1300枚集まりました。その中より350枚の写真を選考しました。年代は明治30年代から昭和50年代までで、街並みや葬式、河川、祭り等当時の文化が蘇ったような写真がたくさん集まっております。その中でも先日中国新聞に我々の活動の中より出ました明神さんの舟人堀は現在当時の面影はありません。展示用写真はタイトル、持ち主氏名、年代を記入し現在の街並みの写真を対比できるようにして屋外に展示できるように防水シートをかけた状態にしています。

可部カラスの会 広島市広報番組に出演

6月13日(土) 11:30~11:45 ホームテレビに広島市の広報番組「ホップス テップボランティア」に写真展の準備の状況、写真展の当日の状況を放映されます。

「テレビ出演してみたい方は活動参加ください」

可部カラスの会

第4号

98.6.20

事務局 T-81-0808
広島市南区山手町三丁目3番4号 FAX 082-514-0182
E-Office@office-hiroshima.or.jp (用)



写真展

なつかしい可部の 町並みや暮らし

開催日時：5月30日(土)・31日(日)
 (各日別の入場券あり、各日の入場券が
 伊豆銀行可部南) 入場料：全無料



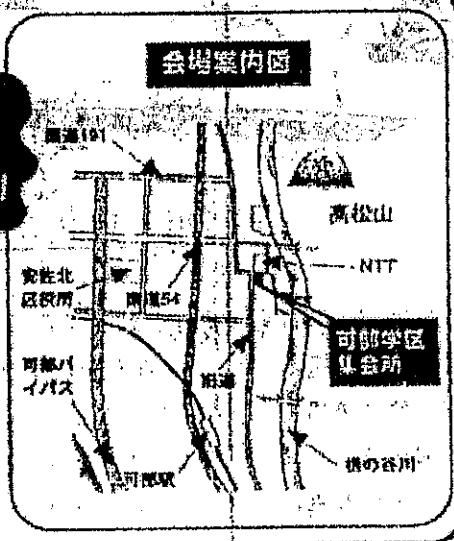
約1,000枚の写真
 が集まりました。この
 中から展示します。
 月に来てくだ
 さい!



山崎町長宅(昭和17年(伊豆可部)
 高松地区(伊豆) 巨ヶ谷町公民館

- と き 5月30日(土)・31日(日) 土曜日は夜も開催
 当日は、大文字祭りです。
- と ころ 可部学区集会所(町並祭り田)
 及びその周辺
- 主 催 まちづくり市民グループ「可部カラスの会」
 可部町商工会
- 協力団体 安佐北区役所、高松神社大文字保存会、可部フォトクラブ、
 (社)広島県建築士会広島支部、広島市農業協同組合可部支店、
 せとうち銀行・広島銀行・広島県信用組合・広島市信用組合・
 広島信用金庫・広島総合銀行の各可部支店、JR可部駅、可部
 郵便局、可部公民館
- 問い合わせ先 「可部カラスの会」代表 友廣大造 TEL.814-6728
 可部町商工会 TEL.814-3169

2011・21日は外
 にまはせり用、(60)部
 各全開閉閉なとて
リレー展示!



お知らせ

- 1) 展示会準備作業は5月24日(日) 9:00~12:00 友鉄ランド会議室にて行います。
- 2) 5月27日(水)の定例会は中止します。
- 3) 5月29日(金) 15:00より展示会開催準備
 5月30日(土) 31日(日) 開催当日は、カラスの会メンバーは写真の案内のためできるだけ参加して下さい。

可部カラスの会

第5号 98. 6. 15

事務局 安佐北区危山南 2-1-3
Tel.(Fax)814-0162(寺本)
momiji1@hiroshima.isp.ntt.co.jp(山中)

盛会のうちに終了 なつかしい可部の町写真展

私たちが昨年の末から取り組んできた「なつかしい可部の町写真展」を、5月30日～31日の二日間、折目の可部学区集会所で開催しました。

来場されたお客さんの顔は、みんな輝いて写真に食い入るような目、なつかしい人を見つけて喜びの声を上げる光景がいたるところで繰り広げられました。

そして圧巻は「映写フィルムのビデオ」でした。初めてみる「動く軽便鉄道」にまた感激。

こうした私たちの企画に「1回で終るのはもったいない。」「ようやくくれたのオ、また頼むで」と激励の言葉もいただき、カラスのメンバーの疲れもふきとんでしまったようでした。

このイベントの成功は、地域の人たちとカラスの会との繋がりがより強いものになったことと考えられます。



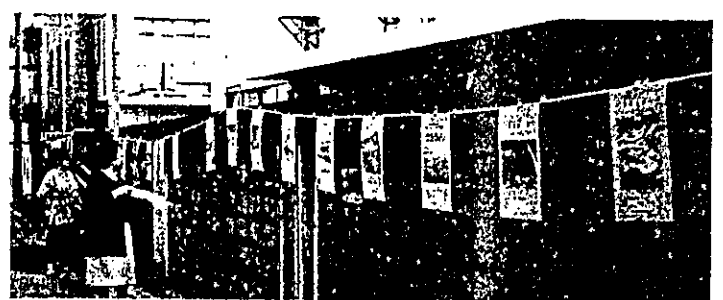
来場者は700人

期間中の入場者は約700人、集会所開設はじめの盛況で、入場者の内訳は次のとおり。

5/30	9:00～ 21:00	300人
5/31	9:00～ 16:30	400人

集会所からお宮まで

集会所に飾りきれなかった写真は屋外で展示することとなり、NTT、河迫さん、川手さんの壁から祇園神社までギッシリ貼られました。おかげで会場～お宮の道しるべとなりました。



三重県から視察に
展示会の駐車場へ三重ナ
ンバーの車が。
三重大学の水上助教は
三重県が企画する一大イベ
ントのチーフ。
広島に来て中国新聞を読ん
で早速会場へ。ねらいは企
画、実行、経費等をクリア
ーしたカラスのノウハウを
伝授願いたいとやら、代表
の説明に納得顔で？(帰還
地元の人から謝意
大文字祭りの地元で弔事
が発生。葬儀は吉田町で行
うこととなったが、メンバ
ーが不足。そこでお役にた
ったのがカラスの猛者連？
提灯を背負って頂上へ。
電球もそれぞれセットして
下山しました。
「カラスのお世話になって
ありがとう」と地元の人か
らお礼のことば。
人目を引いた花
会場入り口にデンと座っ
た花は、メンバーの力作。
会場を訪れたひとたちにと
つてもまさに「一服の清涼
剤」の感があった模様

東京から電子郵便で～す

はじめまして
 「私たちの町可部のホームページへようこそ」を見学させていただきました。
 私は安佐町出身で、可部高校の卒業生です。
 高校時代を思い出しながら懐かしい気持ちになりました。
 現在は故郷を離れ、東京で学生をしています。
 精力的に活動されている皆さんのホームページをみさせていただき、
 私の好きな可部をもっと良い街にしていけたらと、共感しました。
 来年には卒業ですので、実家に戻り父親の植木屋を手伝うことになると思います。
 その時にはこのような住民主体のまちづくりにぜひ参加したいとおもいます。
 微力ながら造園学科で学んだ知識を少しでも活かしたいと考えています。
 これからも可部のために頑張ってください。乱文をお許し下さい。
 溝口 康隆 Mizoguchi Yasutaka

関心あり61-アンケート-活動の意志32

写真展で実施したアンケートの結果が集約されました。回答が多岐にわたり、限られた紙面では
 詳細な報告は無理ですから別途報告するとして、概略を掲載しておきます。

- 1 写真展の開催をどのようにして知りましたか？ 回答482件
 新聞で 133件(28%) 誘われて103件(21%) 町内の回覧で(21%)
 マスコミ、口コミと私たちの意志がスムーズに伝わっています。
- 2 写真展を見て、あなたの感想は？ 回答799件
 なつかしかった213件(27%) 大きく変わってびっくりした182件(23%)
 昔のものも大切だ136件(17%)
 特徴的な感想として
 大変なつかしくて、涙が出ました。歴史の重みを感じました。私の知らない可部がありました。
 70年前前のフィルムを見せていただき感動しています。生まれていない頃の風景が不思議な気
 がした。定期的に展示を希望、特に小、中学生に Etc
- 3 写真集を作ることについて
 賛成 333件のうち「ぜひ購入したい」が182件ありました。
- 4 可部カラスの会の活動について
 関心を持っている 216件のうち61名、活動の意志がある人は32名ありました。
- 5 入場者の年代別構成は
 20才以下 24名 20才代 19名 30才代 39名 40才代 71名
 50才代 105名 60才以上169名となっています。

忘れないでヨ スケジュール

- ・ 6月24日 カラスの会定例打合せ 19:00～ 可部公民館
- ・ 6月24日 ふれあいびとたちの広島紹介 婦人教育会館 上森さん参加
- ・ 6月27日 文教女子大合同発表会展示準備 17:00～ 安佐区民文化センター
- ・ 6月28日 文教女子大合同発表会展示 10:00～15:00
 " 展示終了後 銀行等展示準備
- ・ 7月 5日 水援隊学習会 10:00～16:00 環境事業所
- ・ 7月～ 銀行、区役所、安佐市民病院等で写真展示の予定
- ・ TV放映予定 6月22日～28日 ふれあいチャンネル「山藪の歴史」

可部カラスの会

第6号 98. 7. 15

事務局 安佐北区亀山南 2-1-3
Tel(Fax)814-0162(寺本)
momiji1@hiroshima.isp.ntt.co.jp(田中)

東京に広がるカラスの輪

第5号で紹介したE-Mail(発信元 東京の溝口さん)が大きな発展をみせ、カラスの会東京支部ができました。

ユニークな運動部の応援「ダイコン踊り」を披露するのは東京農業大学、このキャンパスで学ぶ溝口さん。そして教鞭をとる造園科学科の栗原先生も、カラスの活動にすっかり共鳴、資料のやり取りを通じて事務局の強引?な指定で栄えある「可部カラスの会東京支部長」の座に就かれたもの。

「ヤッター、東京に活動の核ができたでえ」とは、日ごろから“カラスの会言うたら、東京のひとつでも広島の可部よおと言われるくらいにならんとイケン”が口癖の友広代表の弁。

いっぱいあるよ 活動の予定

私たちの活動目標の一つ「写真展開催」は予想以上の成果を収め、各方面にわたり好評を得ており、引き続き実施しますが、写真展を含め年内に予定されている活動予定は次のとおりです。

写真展

- 金融機関等 8月10日まで継続
- よがんす祭 8月22日(土)
- 亀山公民館 9月17日～9月26日
- 三入中学校 11月

よがんす祭り

8月22日(土) 山陽コココーラ広場 友広代表カラオケに出場・写真展

クリーンキャンペーン

9月13日(日) 7:30～9:30 三入地区の行事に合わせ、根の谷川の区域を絞って実施

活動映画会

10月ころを予定しているが、開催場所等未定 担当 新澤、樋野村

水質チェック芋煮会

11月中旬に昨年と同様の方式で実施の予定 担当 寺本、田中

写真展がもたらしたものの

広島市公文書館に永久保存

写真展が終って数日後、広島市公文書館から電話。内容は「写真展に
出展された写真の
一部をコピーして
保存したい。」と
いうもの。
早速写真提供者に
連絡したところ快
く了解を得て、保
存の運びとなりま
した。

最初のバスの写真が博物館に

写真展の後片付け
の最中、近所の婦
人が集会所を尋ね
てきました。
「娘が勤めている
福山自動車時計博
物館に、わが国で
最初に走ったバス
の写真を飾りた
い」との一言。
広島市公文書館を
通して写真所有者
の許可も得られた
ようで、先日お母
さんから「博物館
に展示された」と
お礼の言葉を頂き
ました。

南原川下が最高

河川観察講習会の報告

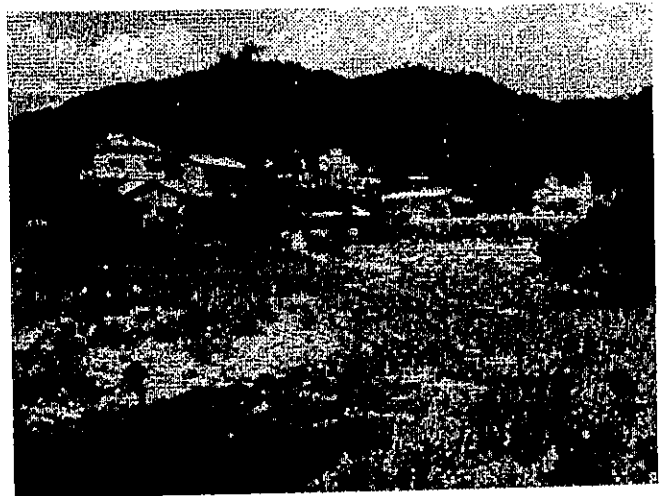
7月5日、水援隊による河川観察講習会が根の谷川で行われました。メンバーはカラスの会員8名を含めて15名、やや小振りですが、二班にわかれ、スタート地点を安佐北事業所と可部高校に設定し、炎天の中を出発。

根の谷川の景観を眺めながら、水質検査やお宝くん・困ったくんチェックも怠りなく実施しましたが、その中で気づいたことは次のとおり

- ・自然の景観がたくさん残っており、大きな木が木陰を作って心地よかったこと。
- ・鳥も、虫も、魚も動物（イタチも含め）も、点景として十分であったこと。
- ・以前に比べて廃棄物を焼却した跡が少なかったこと
- ・家族そろって水遊びをする光景など、和やかな雰囲気を感じられたこと。

そして南原川の合流点広場は、景色も水質も最高でした。近所の人から「写真展」に対してお褒めの言葉もきかれました。

事業所に帰ってまとめを行い、暑い一日の講習会を終了しました。 (和田木)



写真を教材に 検討中の新澤さん

写真展が終って、小中学校から「子供達にも是非見せてやりたい。」という希望がよせられている中で、大正8年の洪水で太田川橋と同様、流失の憂き目に遭った(相生橋、元安橋)の写真が提供されました。これにヒントを得た新澤さん、“太田川橋と人の関わり合い”をテーマにした、子供たちにもわかりやすいビデオを作りたい。と夢が膨らみつつあります。

8月および9月の例会スケジュール

カラスの会定例打合せは次のとおり予定しています。

8月予定	8月12日(水)	26日(水)
9月予定	9月9日(水)	24日(木)

9月23日が休館日のため順延となります。

可部カラスの会

第7号 98. 8. 15

盛りだくさんのメニュー

8月22日に行われる“第3回かへ新よがんす祭”を可部新中央商店街振興組合と共催で実施することとなりました。カラスとしても興味深い仕事ですからみんな参加して、祭を大いに盛り上げましょう。内容は

写真展

「懐かしい可部のまち写真展」を開催します。場所は元ベスト電器のビル（ザ・ビッグの北隣）1階で、当日の朝準があります。（スケジュール参照のこと）

のど自慢大会

「よがんす素人のど自慢大会」は、15:40 からで、友広代表と樋野村さんが出場して美声を聞かせてくれます。みんなで精いっぱい応援（野次をとば）しましょう

よがんす祭に
カラスも共催

マンホールのデザイン

さらにさらに、国道54号線（191号～可部中央）の歩道がカラー舗装されます。当然マンホールも設置されますが、「マンホールの蓋は町民参加型で決めたい」との意向を受けて、場内に展示する数点のデザインの中から意見を集約することとなりました。

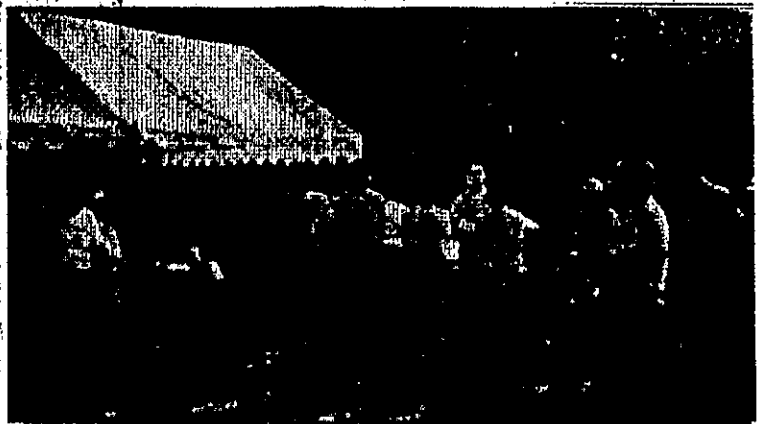
今年もやります 根の谷川 クリーン作戦

昨年好評で、多くの人たちの参加を得た

「根の谷川クリーンキャンペーン」

を、今年も実施します。

今年は行政の後押しがありません。したがって昨年並の大がかりな行事とはいえませんが、三入地区の皆さんが行動を起こすのでそれに合わせての作戦です。



(昨年の作業風景)

- ・実施日時 9月13日(日)
7:30～9:30
*メンバーは早めに集合
願います。
- ・集合場所 高松橋の袂広場 駐車場確保
- ・作業範囲 南原川合流点～高松橋
- ・服装 カラスのTシャツ(持ち合わせある人)と イベント用ネームカード
- ・その他 小雨でも決行します。(三入地区と同一歩調をとります)
- ・連絡先等 新 澤さん 815-1833
和田木さん 814-2488

可部カラスの会

第8号 98. 9. 15

マンホールの蓋人気投票

加藤さんの作品に

「可部カラスの会」が共催として取り組んだ「第3回かべ新よがんす祭」は、町の人たちに活動の意義を認められる結果となりました。「好評に応えての写真展」、「素人のどじまん大会」さらに「マンホールの蓋人気投票」と、盛りだくさんの行事に参加。マンホールの蓋のデザインは地元出身の音楽家で自然を愛する加藤さんの作品と決まりました。

マンホールのデザイン

投票した人 406人が集まりました。この結定期会において相当の加藤さんのデザインA—新可部中央商店街振興組のどじまん大会

のどじまん大会には、が出場し、代表の歌にはラスぬいぐるみも登場したが、成績はイマイチで、どちらもカネふたつでした。



そのうち④と⑧に人気果に基づき「カラスの時間をかけて審議し、④に決定し、その旨を合等に答申しました。

友広代表と樋野村さんわれらがシンボルのカして会場を賑わしまし



写真展

もとベスト電器1階のフロアを使用した「なつかしい可部のまち写真展」には、約250名の入場者があり、みんな熱心に見入っておられました。入場者



の「この写真を見ておくと話題について行けんのよお」とのコメントが印象的でした。

見ました！

藤井さんの映像

写真展の写真募集を契機に

藤井さんから提供いただいた大正時代の映写フィルム、NHKの好意により一巻のビデオに再生されたものを、定例会で見ることが出来ました。

登場する人の生き生きとした表情、映写テクニク、保存の方法すべてがすばらしく感動させられました。

テープは「カラスの会」にも

提供されますが、その運用は慎重を期する必要があります。

・ 使用目的は町づくりのみ

・ 映写はカラスが立ち会う

・ ダビングはしない

等を原則とします。

なお、撮影当時の町の状況をもつとよく知るために、現在もご存命のかたがたの「思い出話」を記録しますから、映写の方法等は検討と準備期間を要します。

したがって「映写会」の実施は延期の予定です。

お宝くんや〜イ

郷土資料の発掘に 困ったくん

可部の町から古いものが消えてゆく。こうした風景を目の当たりにして心を痛めるの人は少なくありません。言わずと知れた「カラスの会」、定例会でもだれ言うとなく心配をする声が出ていました。そして「なんとかしようヤ」が「郷土資料館を可部町に誘致したい。」という話になりました。そんなことが簡単にできるわけの無いことは承知の上で「動いてみよう」となったのです。

そして担当メンバーを決めて作業に取りかかろうとした所で「困ったくん」に遭遇。同様の危機感から既に可部の町を歩き、有志から大切な「お宝くん」の提出を受けている方があったんです。中島の山西さんです。

わしゃあ、このままじゃあ死んでも死にきれん。現在92才の山西さんはこうおっしゃいました。「町の人を説得して集めて回った(お宝くん)の落ち着く場所がはっきり決まるのを見極めたい。」という気持ちの現れです。

「カラスの会」は、ここから活動をはじめることになりました。調べてゆくうちにある程度の方向が見えてきつつあります。

困ったくんと書きましたが、この情報は私たちにとって「ありがたいお宝くん」だったと思われます。過去のいきさつを確かめないまま活動をおこしたら、カラスの活動が町の人たちとのコミュニケーション不足を指摘されたかも知れません。

ようやく活動を開始したこの取り組み、大きなエネルギーを必要とする活動になると思われますが、町の歴史を保存できる「お宝館」が実現するまでがんばりましょう。

大幅に減ったゴミの量

根の谷川クリーン作戦

チョツピリ問題も

昨年に続いての「根の谷川クリーンキャンペーン」を、約40名の力を集めて9月13日実施しました。今年は「カラスの会」独自の活動と位置づけ、少数精鋭?で臨みましたが、事前の調査でもわかったとおりゴミの量が非常に少なく、短時間で作業は終わり、予定を超えて寺山橋の袂までの作業となりました。

「こういう仕事は、大人数で賑やかにやったほうが面白いよのオ」というボランティアの方の感想に見られるように、周知方法を含めて多少の問題点等を探ってみます。

1. ゴミの量は大幅に減少

昨年と比べてゴミの量はすごく少なくなっていました。おかげで僅かの時間できれいになり、予定オーバーで作業ができました。

2. メンバー以外の人

昨年と同様、会員以外の人に参加してくれました。「これに参加することが楽しみなんです」というひともあり、積極的に活躍していただきました。

3. 積極的な周知

「今年は回覧がなかったのお、ありやあみんな来たのに。」「クリーンキャンペーンの知らせを見ていない。」などなど、やはり回覧版などでお願いすべきでした。

4. マンション等の住民のエゴ

マンションの裏にすごい量の雑誌が汚水でベトベト。川に生えている木の影に空缶やビニールに包んだゴミが山積。もうちょっと考えてほしいですネ。

可部カラスの会

第9号 98. 10. 12

事務局 安佐北区亀山南 2-1-3
TEL(Fax)814-0162(寺本)
momiji1@hiroshima.isp.ntt.co.jp(田中)

可部発全国ゆき 修さんのデザイン

右の図は加藤修さんがデザインされたマンホールの蓋で、いよいよ生産ラインに乗りました。9月21日、デザインのプログラム処理を終えて「模型を掘る」作業に入りました。

何の表示もない木型にピンが降りて作業開始。鳥の頭の辺りから始まった作業は休むことなく続けられ、その姿が現れて来ます(絵葉書左上)。そして約4時間かかって彫り上げたものが原形(右下)です。

河戸の作業を終えて今度は久地の工場で生産ラインへ。ここで本格的な鋳物の作業行程となります。

10月1日鋳込み作業開始。1, 500度の熱で溶かされた鉄の「湯」が鮮やかな火の粉を散らしながら型に流し込まれました(右下)。こうして型にはめられた鋳物は、その後いろいろな工程を経て完成のはこびとなりますが、見るものにとってははじめての経験でもあり、不思議なほどの感動を味わったものでした。



全国初のデザイン

このデザインはマンホールとして全国的にも画期的なもののように、マンホール作成の専門家たちの間で「マンネリ化の打破」が口にされていた所なんだそうです。

そこでこのデザインが可部から登場する運びとなり、全国へ発信の希望を込めて、タイトルもちょっぴりオーバー目してみました。

さて、この「お宝くん」のお披露目は何時？

よがんす祭でも、皆様のご協力を頂いてできたものですから、みんなで喜びを分かち合いたいものです。そこで「よがんす祭」に関わった人たちと相談しながら、町の人が集まりやすい(例えば年末大売り出しとか)



コンピューターで刻む鋳型の原型

可部の街が
明るく楽しくなる
ユニークですばらしい
マンホールのデザイン



生産ラインを流れる鋳型



1500℃の溶けた鉄湯を注ぐ



可部三丁目加藤修さんデザインのマンホール蓋

好きです！可部のまち みんなでつくろう可部のまち 「可部カラスの会」

時期を決めてセレモニーをしたいと考えています。

カラスの足跡残そう
カラスの足跡といっても女性の敵「目尻のシワ」ではありません。
「カラスの会」の活動をイベント毎に記録に残しておこうというもの。
方法はイベントのポイントを写真に記録した上で、それを4コマにまとめて絵ハガキ形式にします。
既に
「よがんす祭」
「根の谷川クリーンキャンペーン」
「マンホールの蓋」
の3種類ができあがっています。
これらを利用して私たちの活動をもっとPRしたいと考えているのです。

このたびわれらがメンバーの上森さんがアルコ・デ・ヒロシマ代表の一員として、ショップモビリティ（タウンモビリティと同意）の先進国イギリスを視察旅行されました（もちろん英語ペラペラ？）ので、そのへんの事情を日本語で報告してもらいました。



ショップモビリティの活用で

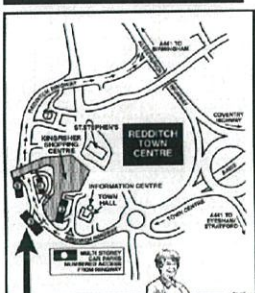
生き生きと活動

人にやさしいまちづくり”について研修をしている女性グループ、アルコ・デ・ヒロシマのメンバー11名でイギリスのショップモビリティの視察に行ってきました。

ショップモビリティとは、電動スクーター、車イスなどを商店街に用意し、障害、病気、ケガ、高齢などのため、いつも（または一時的に）スムーズな移動がむづかしい人々に無料で提供、ショッピングをふくめ、町の施設を利用できるようにするシステムです。

イギリスでは、1981年から実施され、現在では、270ヶ所に導入されています。私たちが訪問した、レディッチ市の「キングフィッシャー」では、たくさんの方が電動スクーターや車イスで買い物をしたり、映画や絵画をみたり、広場では読書をしてくつろいでおられ、皆さんとても生き生きとした生活をおられることを実感しました。

How to find us



日本では、タウンモビリティの名称で 1996年 11月に初めて広島で、体験会が行われました。このタウンモビリティを導入することにより、障害を持つ人や、病気、ケガ、高齢のために、移動がスムーズにできない人が、買い物だけでなく、美術館、役所、銀行などに出かけ、自ら日常生活を営むことの社会的意義は、極めて大きいのです。そしてそれが、町の活性化につながることは、イギリスでも立証されています。

この、タウンモビリティを導入するための課題は、たくさんありますが、これからの高齢社会に向けて、市民と行政、企業が一緒になって考え、その土地にあったマニュアルづくりをし、取り組む必要があると思います。

上森 厚子

アルコ・デ・ヒロシマとは
アルコII架け橋のこと
女性の地位向上と男女共同参画社会
の実現を目指す女性グループ。
活動で際立つのは、バスセンター・ア
スラムラインの駅で見かける足型や
銀行・トイレなどのフオーク形のステ
ッカードで整列のマナーを提唱。

ホンネとタテマエの使い分けをキチンとしましょう = 今後のスケジュール

可部公民館まつり

10月31日(土)～11月 1日(日) 屋外写真展を予定しています

根の谷川水質検査と芋煮会

11月15日(日) タテマエを最優先します

定例会

10月28日(水)

11月11日(水)

11月25日(水)

12月 9日(水)

12月16日(水)

1年間の総懺悔を行います

23日が公民館の休館日、24日はクリスマスイブのため繰り上げます

可部カラスの会

事務局 安佐北区亀山南 2-1-3
TEL(Fax)814-0162(寺本)
momiji1@hiroshima.isp.ntt.jp(田中)

第10号 98.11.17

根強い人気の写真展

可部中文化祭

10月23日行われた可部中文化祭で「なつかしい可部の町写真展」を開きました。出品点数約30点、子供達には時間の制限があって、ゆっくり見られなかった模様。さらに写真の内容を説明する機会もなく、理解不足が考えられるとは担当の新澤ご兩人。なお、文化祭に参加された父兄には時間もあって、ゆっくり見ることができたようでした。

可部公民館祭

可部公民館祭りにも「写真展」で参加しました。

11月1日早朝7時半から屋外の展示作業開始。約400枚の写真展示を終えたのは9時近くでした。

夕セコイア利用し、口午前中はゆた会場も体に連れて賑
「あんとお。」「どうとるん(残ろんな質問大童でした。

来場者の中に可部西さんの顔も見えました。



場所は体育館の前、木の並木と体育館外壁をうづらむにつるしての展示。ゆったりとした感じだっ育館内の観客が増えるやかになってきました。らあ、よう集めたのやって古い写真をのけしての意)ネ」など、いや意見の対応に当番も

はおよそ500人、そ中校長先生や中島の山

店じまいの午後4時を過ぎてもお客さんが絶えず、時間をずらせての閉幕となりました。

展示会の珍問答

「この写真(中原村から)となつとりますが、写した場所がよう分かりませんが」
「サンリブ近くの尾叉神社から見た高松山です。」
「????」
「昔の可部町は中原村に囲まれとったもんで」
「あつ分かりました。中原村言うたら中島だけのことじゃあないんですか。へえ」
「美和村言うたら可部のどの辺りにあつたんでしやあ。」
「イヤ、あのう、山県郡の美和村の神楽団が」
「はあ、やっぱりそうじゃろうと思いましたが。」
「すみません、タイトル書き換えときますけん」

白石さんから寄贈を受けました

申し訳ない話です。ビルを所有される白石さんから「よがんす祭」の写真展会場にと、元ベスト電器の1階を快く提供頂き、電灯も、クーラー、トイレを使用させていただきました。当方の処理が遅れたとは申せ、そのままにうち過ぎ既に2ヶ月が経過。先日友広代表がお詫びを含めてお礼に参上、「ビルの使用料を…」と申し出たところ、「カラスに寄付しましょう。」との暖かいお言葉。

ありがとうございました。白石さんのご厚意に応えるべく、可部の町づくりに努力します。

賑やかに 芋煮会と水質調査

川下組が調査開始直前に予期せぬ情報が入りました。「今日は土師ダムの放水があるけん水がふえるでえ」中島の土手で出会った人の言葉どおり発電所下流の水量が増え始めましたが、作業はそのまま続行。型通り規定どおり定点調査を行いました。

途中バブルがはじけて倒産した生コン会社のあとやら、肩を抱き寄せたアベックの様子とか、逆境にもめげず調査を終了、ホンネの芋煮会の会場に辿り着いたのが11時過ぎ。

遅れて川上組も到着して芋煮会のスタート。味付けは自宅でも炊事当番専門の加納さん、不味いワケがありません。



腹も太って酒も入って気分もハイになったところで「マンホールお披露目」のリハーサル開始、さてさて困った問題が。「この厳粛なコントに修さんが乗ってくれるんかのオ。」悩みつつあるところへ「修さんのクルマが来たよ」と田中さん。

後は修さんご夫婦の乗りマクリ、素晴らしい太鼓の音にさそわれて友広代表、加納さんがのりのり。

あとに続けと全員が……。

かくして、宴が終了したのは4時過ぎ。修さんありがとう。

「マンホールのお披露目」は、文教女子大の太鼓で幕を開け、修さんの太鼓で幕を下ろすことになりそうです。

